

## 普及活動情勢報告

(各月の普及の動き毎月25日までに報告)

### 普及活動情勢報告 (平成26年3月分)

中央東農業振興センター農業改良普及課

#### 情勢報告

#### 青年農業士の農産物PR活動



神戸umieの岸壁で

2月16日、神戸umieで高知やさいフェアが開催され、ヤッコネギとミカンの試食宣伝に青年農業士や関係機関を含め7名が参加しました。

農業改良普及課は、試食宣伝方法の指導やアンケート調査等を助言しました。

青年農業士からは、「県外消費者の評価や声が直接聞け、農業に対する気持ちが高まったので、今後も継続したい。」といった声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も青年農業士による産地の維持拡大への取組を支援していきます。

#### 集落営農組織の交流会を開催 (第2回集落営農組織交流会)



ネット柵の設置状況を現地で紹介

2月21日、管内の集落営農組織の研修及び交流の場として交流会を開催し、関係機関を含め23名が参加しました。

宮ノ口集落で鳥獣害対策の事例を確認後、参加者間で集落営農に取り組んで良かったことや、将来展望について意見交換を行いました。

参加者は、鳥獣害や耕作放棄地対策への関心が高いことが分かりました。

農業改良普及課は、集落営農組織の活動が継続・発展するよう、今後も年2回程度の合同研修の機会を設ける予定です。

#### 中央東地区農村女性リーダーが総会を開催しました



会長からの活動報告を真剣に聞いている女性リーダー

2月28日、中央東農業振興センターにおいて、平成25年度中央東地区農村女性リーダー総会を開催し、14名が参加しました。

農業改良普及課は、総会の運営支援を行うとともに、今般の農業情勢についての情報提供を行いました。

参加者からは、農業情勢報告に対する意見が活発に出されました。また、新規に認定された女性リーダーからは、「活動しながら、色々勉強したい」という意見があり、意気込みを感じました。

農業改良普及課は、今後も高知大学農学部との交流を図るなど、新たな活動についても支援していきます。

## J A土佐香美果樹部露地みかん部会北部支部が鳥獣害対策について協議



今後の取り組みについて協議する  
北部支部員と関係機関

3月7日、J A土佐香美果樹部露地みかん部会は、山北果樹センターで、野生鳥獣に強い集落づくり事業第3回集落全体会を開催し、北部支部生産者、関係機関の合計21名が参加しました。

全体会では、集落に設置した自動撮影カメラの映像を確認するとともに、今年度の活動を振り返り、今後どのように被害対策を実施していくか協議しました。

参加者からは、「環境整備を見直さないといけない」「まずは個人ができるところから防護柵を設置していく必要がある」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら、露地みかん部会の鳥獣害対策を支援していきます。